

参加者
浅田、青木、秋元、石川、河原、北島、小海、幸田、
中島、並木、田中、山岡、遊佐、吉本、横関、
ゲスト
高橋夫妻

BMW RS Club

かわらばん

Sep 6, '98

小さな秋を満喫した
立科高原の一日

今年のはっきりしない夏を締めくくるかのように、八月末に東海から関東一円、そして東北地方にかけて激しい雨に見舞われました。いつも我々が走って見慣れている、栃木や福島そして群馬県などの河も氾濫して家や車が流れ、牧場の牛が濁流に飲み込まれている姿に、自然の猛威のすさまじさを感じさせられました。そして九月の声を聞くと、つい2~3日前まで聞かれていた蝉の声も途絶え、一気に秋の訪れを感じさせられるような日々となりました。百日紅(サルビア)や夾竹桃のようなピンクの花と一緒に、リンドウやトリカブトそして桔梗などの秋の青い花々も目につき始めました。

このところハッキリしない天気が続き、当日も朝の天気予報を見て、のっけから諦めていたメンバーも居たことかと思います。かく云う私もご同様でしたが、思いがけなく浅田さんが（無線機を貸してよ）と現れ、慌ててバイクを引き出して、一緒に集合地の中央道「石川PA」へと駆けつけました。誰も居なかろうと思っていたところ、なんとゲストも交えて17人の仲間が集まり、雲が厚くて「ダメだな～」と言う悲観的な意見も有りましたが、差し当たって行けるところまで行くことになって出発です。今日はハーレーに乗った若いお兄ちゃんや年寄りが矢鱈に多く、彼等をかわしながら「糸迦堂PA」で一休み。此処は晴天の日には目の前に鳳凰三山が聳え、左手の方にはアルプスの威容が望まれますが、生憎の曇り空でボンヤリと形が見えただけでした。そこから更に第2集合地の「双葉PA」を覗きに入り、誰も居ないのを確認して「韮崎IC」へと向かいます。久々のツーリングで皆さんのが速いこと。

ゲートを出て県道27号を左に走り、国道20号の手前を鋭く左に切れ込み、坂道を上り始めました。途中の家々の前には青紫のリンドウや真っ赤な葉鶴頭、そしてサルビアが燃え立つように咲き、道路に沿って秋桜(コモリ)がとりどりの色をつけて咲き乱っていました。もう間違いない秋そのものです。

暫く走って日本で一番高い処を走っているJR小海線の小淵沢駅に到着しました。用を足したり冷たいものを飲んだりして小休止をしましたが、この辺りではオジサン・ライダーは余り周囲の景観とマッチしない事がなんとなく分かり、早々に富士見高原へ向けて走りだしました。

ゲストの高橋夫妻(?)はサイドカーで参加したので、時たま隊列を揃え直して赤松林の続く高原道路に入りました。周囲には人影も無く、真っすぐに走る林の中を、自分のバイクの音だけを響かせながら、無心に走る気分は最高でした。高度が上がってきたのか久々に寒さを感じます。

時たま山々が姿を見せるものの、それを包み込むかのように雲が行き、風がふと気配をかえると高原はすっかり秋の色に染まっていました。今にも泣き出しそうな空は一向にその気配すら見せず、ヘルメットのシールドを上げると空気が段々と冷氣を帯び、かすかに周囲の木々の匂いが香ってきました。我々ライダーのみが味わえる最高の贅沢ではないでしょうか。

マラソン大会が有ったとみて、若い人や親娘ずれが、同じ高原道路を汗みどろで走っていました。ランニング好きの私は、走った後でシャワーを浴び、ビールを飲んだらどんなにか旨いだろうかと考えている内に、今日の昼飯処の上里牧場に着きました。周りには牛や馬が放たれています。

一段高い処に有るトタンぶきの食堂へ入ると、七輪に真っ赤に燃えた炭を入れ、餅網を乗せてバーベキューの始まりです。炭焼き小屋というものが有って、そこで炭をおこしていました。

メニューを見ると馬肉というのも有り、少し前に見てきた馬の顔が思い出されました。ワニの肉というのが有ったのにはビックリでしたが、食べた仲間は居なかったようです。

「やはり炭で焼くと味が違うね～」とかなんとか言いながら、食うほどにペースが上がり、小さなジョッキでビールを飲んでいた人が、何度かお代わりをしていました。

腹が良くなったところで天気のことが気になり始め、「早いところ帰ろうよ～」と外に出ると、一時でしたが雨が顔に当たったもののすぐに止み、山道を下って「諏訪南IC」から中央高速へ入れ、「双葉SA」へ向かってアクセルを軽く(?)回しました。それまで雨は全く降っていなかったのに、「双葉SA」だけはポツンと/or、慌てて解散式をやって各々が帰途につきました。

私が文京区の家に帰り着いたのは4時少し前で、走行距離は400キロ弱。心配していた雨にも遭わず、沢山のステキな小さな秋を見つけて満喫した一日でした。

幹事の石川さん。いつもながらに凝ったコース設定を有り難うございました。

10月3~4日はいよいよ高山方面への一泊ツーリングです。奮ってご参加下さいね。

